



令和6年度 上期(県西会場)

4月～6月



就活セミナー

予約制：定員20名

※ハローワークの求職活動実績になります。

日時	テーマ	内容
4月 13:30 ～14:30	3日 (水) ①採用担当者が見たい履歴書・職務経歴書 【書類対策】	ベテラン採用担当者は、短時間で履歴書から応募者のスキルや性格を読み取ります。そんな読み手に、印象も良く、自分の熱意やスキルを正しく理解してもらえないと、面接ステージには進めません。採用担当者側の視点を知り、書類選考を突破する履歴書・職務経歴書にするためのポイントをおさえましょう。
	10日 (水) ②面接において採用担当者はどこを見るか 【面接対策】	採用担当者のチェックポイントをあらかじめ知り、それに備えた準備しておくことが重要な面接対策です。採用側の視点で、応募者のアピールポイントやビジネスマナーを考えてみましょう。キャリアカウンセラーが、面接時のチェックポイントについてお話しします。
	24日 (水) ③訴求力のある自己PR文の作り方 【書類対策】	自己PRは自分の魅力を伝えるチャンス！説得力のある自己PRを完成させたいものです。自己PRは、志望動機とともに大切な項目ですから、ここで手を抜くと面接時にまで影響します。自己PRのまとめ方から応募書類での表現方法、面接時での話し方まで具体的にご説明します。
5月 13:30 ～14:30	1日 (水) ④「志望動機」をどう書くか 【書類対策】	志望動機というのは、その仕事に就きたいと思った理由です。世間には、数多くの仕事があります。企業は、その中から「なぜ当社を選んだのか」「そこで何をしたいのか」を知りたいのです。このセミナーでは、採用担当者の心に響く志望動機の書き方をご説明します。
	8日 (水) ⑤コミュニケーション力を鍛える 【自己表現】	うまく話ができない、質問にうまく返せない、伝えたいことがうまく伝わらないなどのお悩みに、話し方から表現・振る舞い・身だしなみなどの自己表現、また相手の話を聞く力を養うためのアドバイスを行ないます。
	22日 (水) ⑥求人広告の正しい読み方 【企業研究】	「給料が高い」「休みが多い」など、求人広告の条件だけで応募するのは失敗の元です。求人票から垣間見る企業側の条件など、求人広告のチェックポイントを紹介します。
6月 13:30 ～14:30	5日 (水) ⑦就活スキルアップ(自己理解・仕事理解) 【仕事意識】	求職活動は、自分を振り返り、可能性を見出すためのチャンスです。どんな仕事がしたいのか、自分の興味・関心・価値観を分析し、進むべき職業の方向性を考えるとともに、求職活動の進め方や仕事に対する心構えについて学びます。
	12日 (水) ⑧ライフステージと働き方 【就活総合】	「扶養の範囲で働きたい」「年金を減額されずに働きたい」など、ライフステージによって望む働き方は様々です。そのような働き方を実現する上で、気をつけるポイントなどを説明します。
	26日 (水) ⑨面接に役立つビジネスマナー 【面接対策】	就職活動を行ううえで身につけておきたいビジネスマナー(応募から採用まで)、社会人として知っておきたいビジネスマナー(基礎)の事例を踏まえて説明いたします。ビジネスマナーの必要性・重要性を知り、習得のためのポイントをおさえましょう。



就職活動セミナーご案内

就職をする上で参考となる各種のセミナーを開催しています。
「履歴書や職務経歴書くのはいつ以来だろう」「志望動機ってどう書けばいいのか」「面接では何を聞かれるのか」等、困ってはいませんか？そんなあなたのためのセミナーです。

参加費:無料

日程:裏面の日程表・テーマをご覧ください

会場:県筑西合同庁舎内会議室

定員:20名(予約制)

その他:セミナー受講後に修了証を発行します。ハローワークの「就職活動実績」となります

※なお、一度受講されたテーマは再度受講する事はできません



ワンポイントアドバイス

今回は「第一印象を上げる」には！

人は「第一印象で決まる」と聞いたことはありませんか？特に就職面接で第一印象は採用に影響する重要なことですね。でも自分は第一印象はよくないので・・・と諦めていませんか。今回は「第一印象を上げる」には！をテーマに進めたいと思います。既にそんなことは承知している方という方も多いでしょう。釈迦に説法になるかも知れませんが、復習のつもりで読んで頂ければ幸いです。

あなたはメラビアンの法則を御存じでしょうか。人と人とのコミュニケーションを図る際言語情報7%、聴覚情報38%、視覚情報55%の割合で相手に影響を与えるという心理学の法則です。「7-38-55」のルールとも呼ばれて、私たちが日常の生活や仕事などのシーンで大きく影響を受けます。

私たちは目の前の人に何かを伝える時に、表情豊かに抑揚をつけ話す人と無表情に淡々と話す人とは、相手に伝わる内容や熱意に差がでます。面接では次の点がポイントです。

- 1.表情や表現を豊かに伝える。(日々の笑顔作りです)
- 2.声のトーンや大きさに抑揚を付ける。(一番伝えたい所に力を入れます)
- 3.使い慣れた言葉を選ぶ。(業界用語や流行語、短縮した表現などに気をつけましょう)

何より面接では笑顔で相手とアイコンタクト。日頃から鏡の前で笑顔を作りながら質疑応答の練習をしてください。あなたの第一印象が間違いなく変わりますよ。

【会場及び問合せ先】

いばらき就職支援センター県西地区センター
茨城県筑西市二木成615 (県筑西合同庁舎内)

TEL: 0296-23-3811 <https://jobcafe.pref.ibaraki.jp/>

9:00~16:00 ※土日・祝日・年末年始は休業





就活セミナー

予約制：定員20名

※ハローワークの求職活動実績になります。

日時		テーマ	内容
7月 13:30 ～14:30	3日 (水)	①採用担当者が見たい履歴書・職務経歴書 【書類対策】	ベテラン採用担当者は、短時間で履歴書から応募者のスキルや性格を読み取ります。そんな読み手に、印象も良く、自分の熱意やスキルを正しく理解してもらえないと、面接ステージには進めません。採用担当者側の視点を知り、書類選考を突破する履歴書・職務経歴書にするためのポイントをおさえましょう。
	10日 (水)	②面接において採用担当者はどこを見るか 【面接対策】	採用担当者のチェックポイントをあらかじめ知り、それに備えた準備をしておくことが重要な面接対策です。採用側の視点で、応募者のアピールポイントやビジネスマナーを考えてみましょう。キャリアカウンセラーが、面接時のチェックポイントについてお話しします。
	24日 (水)	③訴求力のある自己PR文の作り方 【書類対策】	自己PRは自分の魅力を伝えるチャンス！説得力のある自己PRを完成させたいものです。自己PRは、志望動機とともに大切な項目ですから、ここで手を抜くと面接時にまで影響します。自己PRのまとめ方から応募書類での表現方法、面接時での話し方まで具体的にご説明します。
8月 13:30 ～14:30	7日 (水)	④「志望動機」をどう書くか 【書類対策】	志望動機というのは、その仕事に就きたいと思った理由です。世間には、数多くの仕事があります。企業は、その中から「なぜ当社を選んだのか」「そこで何をしたいのか」を知りたいのです。このセミナーでは、採用担当者の心に響く志望動機の書き方をご説明します。
	21日 (水)	⑤コミュニケーション力を鍛える 【自己表現】	うまく話ができない、質問にうまく返せない、伝えたいことがうまく伝わらないなどのお悩みに、話し方から表現・振る舞い・身だしなみなどの自己表現、また相手の話を聞く力を養うためのアドバイスを行ないます。
	28日 (水)	⑥求人広告の正しい読み方 【企業研究】	「給料が高い」「休みが多い」など、求人広告の条件だけで応募するのは失敗の元です。求人票から垣間見る企業側の条件など、求人広告のチェックポイントを紹介します。
9月 13:30 ～14:30	4日 (水)	⑦就活スキルアップ (自己理解・仕事理解) 【仕事意識】	求職活動は、自分を振り返り、可能性を見出すためのチャンスです。どんな仕事がしたいのか、自分の興味・関心・価値観を分析し、進むべき職業の方向性を考えるとともに、求職活動の進め方や仕事に対する心構えについて学びます。
	11日 (水)	⑧ライフステージと働き方 【就活総合】	「扶養の範囲で働きたい」「年金を減額されずに働きたい」など、ライフステージによって望む働き方は様々です。そのような働き方を実現する上で、気をつけるポイントなどを説明します。
	25日 (水)	⑨面接に役立つビジネスマナー 【面接対策】	就職活動を行ううえで身につけておきたいビジネスマナー(応募から採用まで)、社会人として知っておきたいビジネスマナー(基礎)の事例を踏まえて説明いたします。ビジネスマナーの必要性・重要性を知り、習得のためのポイントをおさえましょう。



就職活動セミナーご案内

就職をする上で参考となる各種のセミナーを開催しています。
「履歴書や職務経歴書くのはいつ以来だろう」「志望動機ってどう書けばいいのか」「面接では何を聞かれるのか」等、困ってはいませんか？そんなあなたのためのセミナーです。

参加費：無料

日程：裏面の日程表・テーマをご覧ください

会場：県筑西合同庁舎内会議室

定員：20名(予約制)

その他：セミナー受講後に修了証を発行します。ハローワークの「就職活動実績」となります

※なお、一度受講されたテーマは再度受講する事はできません



ワンポイントアドバイス

今回は「好感を持たれる言葉の使い方」!

前回のテーマは人は「第一印象で決まる」についてのワンポイントアドバイスでした。今回はその続きです。「好感を持たれる言葉の使い方」についてです。

私たちは日ごろ誰かとのコミュニケーションの中で、相手に誤解されたり、本意が伝わらないことを経験された方も多いのではないのでしょうか。何がそのような受け止めにさせるのでしょうか。人は最後に残る言葉の印象を強く受け止めてしまいます。

マイナスの事、プラスの事、両方を伝えたい時、言葉の順番を入れ替えるだけで印象が大きく変わります。

(例) コーヒーを買いしたいと思います。

「おいしい」というプラスイメージ・「値段が高い」というマイナスイメージ

このコーヒーは「おいしい」けど、「値段が高い」よね。

このコーヒーは「値段が高い」けど、「おいしい」よね。

あとに、プラスの言葉を持ってくると良い印象が残りませんか？



これを「あと良し言葉」と言います。ぜひ、面接の質疑応答に使ってみてください。

【会場及び問合せ先】

いばらき就職支援センター県西地区センター
茨城県筑西市二木成615 (県筑西合同庁舎内)

TEL : 0296-23-3811 <https://jobcafe.pref.ibaraki.jp/>

9:00~16:00 ※土日・祝日・年末年始は休業

